

第3部 基本計画

第1章 重点プロジェクト

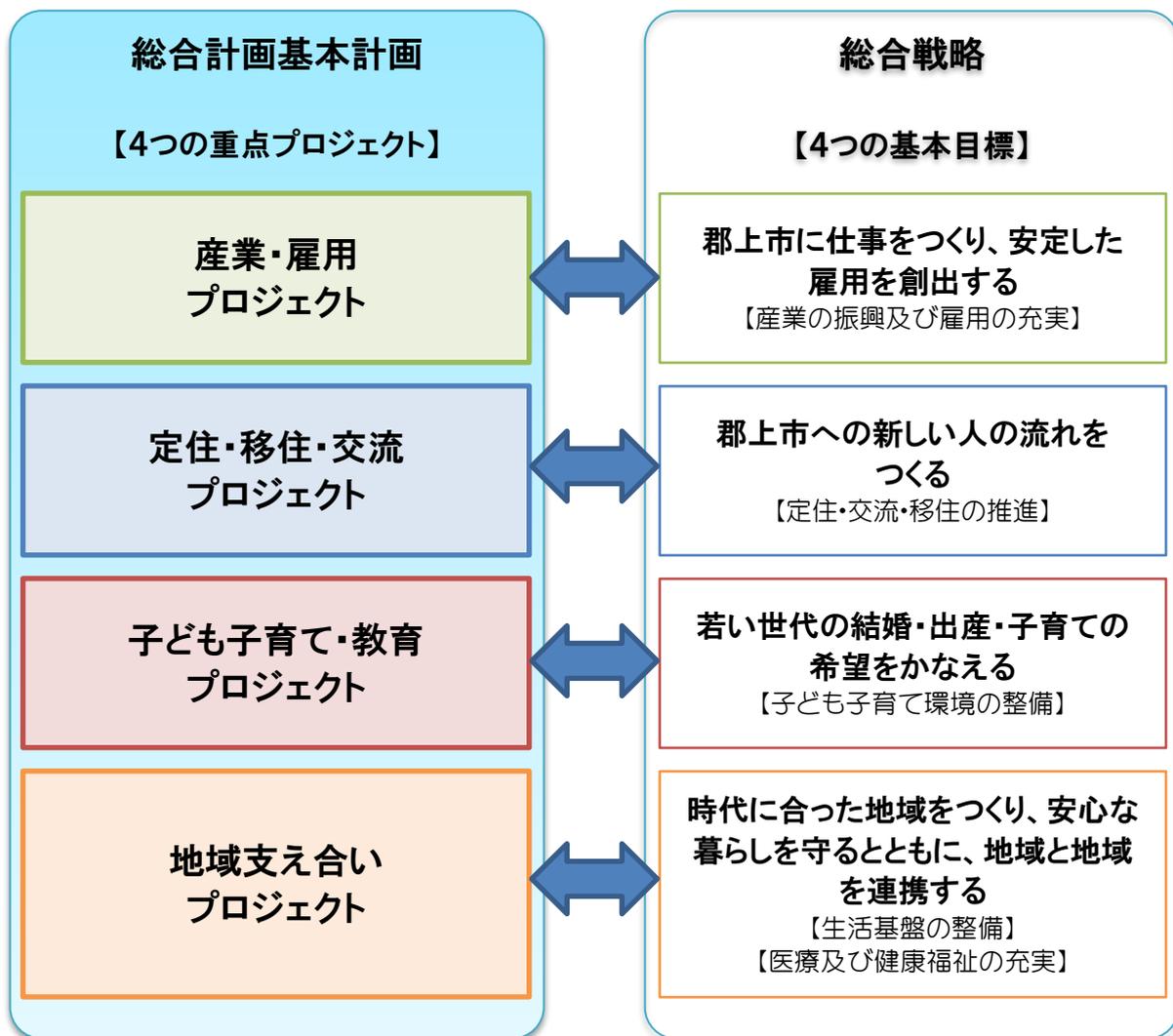
第2章 分野別基本計画

第3部【基本計画】

第1章 重点プロジェクト

第1節 重点プロジェクトの位置付け

前期基本計画において基本構想に定める将来像の実現に向けて、地方創生を推進するための戦略である『郡上市 まち・ひと・しごと創生 総合戦略』との一体的な政策推進を図るため、総合戦略を前期基本計画におけるアクションプランに位置付け、総合戦略の4つの基本目標と総合計画の4つの重点プロジェクトを連携します。



第2節 重点プロジェクト

重点1

産業・雇用プロジェクト

～ 郡上市に仕事をつくり、安定した雇用を創出する ～
【産業の振興及び雇用の充実】

市民が安心して暮らしていくためには、仕事があり、経済的に安定していることが重要です。したがって、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立するため、まずは、仕事の創出・雇用の創出に取り組む必要があります。そのため、農林業、観光関連産業等を軸としながら、地域産業全体のつながりと好循環を生み出す仕組みを構築します。

加えて、各産業の付加価値の向上とイノベーションを進めることで、競争力の強化に取り組むとともに、地域での活力再生の担い手となりうる若者や女性に加え、高齢者も含めた地域産業を支える人材の確保と雇用環境の充実を図ります。

『主な取り組み』

- 郡上産農林畜水産物のブランド化の推進
- 新たな雇用の場としての農業団体や法人化組織の設立
- 木材生産体制の強化と市産材の利用促進
- 自然体験型交流産業の確立
- 通年型観光の仕組みづくり
- 雇用対策及び観光対策に特化した戦略的推進体制の整備
- 地域で雇用を支えるための仕組みづくり（コンソーシアム構想）
- 高校生・大学生等の就職者確保対策の強化
- 地域の雇用を支える産業への支援（創業支援、事業承継支援、ものづくり支援等）

地域で雇用を支え人材を確保するための仕組みづくり （コンソーシアム構想）

市内企業が連携した人材確保や人材育成のための合同研修の開催のほか、例えば冬にスキー場で働く人が、ライフスタイルに合わせて仕事を変えながらも市内で通年で働くことができる仕組み（コンソーシアム）を実現

自然体験型交流産業の確立

郡上の誇る豊かな自然を活かしたアウトドア関連のインストラクター養成学校の設立などにより、参加者のネットワークを通じた移住者の増加や、体験プログラムの拡充などにより本市の新たな産業おこしを確立

重点2

定住・移住・交流プロジェクト

～ 郡上市への新しい人の流れをつくる ～

【定住・交流・移住の推進】

本市の人口目標の達成と活力の増進を図るには、若者層を中心とする転入増加と市内からの転出抑制を図ることが重要な取り組みとなります。

近年、都市での職業等の経験や習得した技能、人脈を活かし、「ビジネス」手法を用いて地方の課題解決に取り組みたいという意欲をもち、その実現を目指して地方への移住を考える若い人材層が増加しています。こうした層を取り込んでいける多様な交流・移住メニューの充実を図っていきます。さらに、企業等の移転や遠隔地勤務（サテライトオフィス、テレワーク）を促進、誘致します。

また、学生や若者の市内への定着を図るため、学生の市内企業への就職の促進や市内高等教育機関の教育環境の充実を図ります。

『主な取り組み』

- 三世帯同居、近居の推進による若者・子育て世代の転入促進
- 移住者の就業及び地域生活に関する総合的支援
- 移住者向け住宅としての空き家活用による受け入れ体制の強化
- 移住・定住者向けの市外通勤支援
- 広域連携による移住対策の推進
- 移住者ネットワークの構築と情報発信の強化
- テレワークの推進による移住者呼び込みの強化とICT産業の育成

**三世帯同居、近居の推進による
若者・子育て世代の転入促進**

子どもを安心して産み育てられ、高齢者等が安心して暮らせる健康で幸せな住環境を目指すために、三世帯同居、近居を推進するため家屋の改修費用等の支援について検討するなど、若者・子育て世代の転入促進により担い手となる人口の増加を実現

**テレワークの推進により
移住者を呼び込み
新たな地域産業を育成**

「モデル・テレワーク・ハウス」を開設し、移住を考える都市部のICT技術者に対して、本市の魅力伝える発信拠点、及びICT移住相談窓口として対応することで、ICT関連事業者の流入を促進し、新たな地域産業起こしを実現

**移住者向け住宅として空き家を
活用し受け入れ体制を強化**

市内に多く存在する空き家の利活用を推進するため、活用希望者とのマッチングシステムの構築を行い、店舗または住宅としての活用を促進するとともに、空き家リサーチを行い、利活用のためのデータベース化を実施

重点3

子ども子育て・教育プロジェクト

～ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ～

【子ども子育て環境の整備】

人口減少を抑制する上で、市内に多くの子どもが生まれる環境づくりが重要な課題といえます。本市は出生率が高いという特徴があることから、その要因を産婦人科経験層の声から分析し、郡上らしさを活かした施策を展開するとともに、郡上で結婚し、子どもを産み育てたくなる地域社会の意識醸成や環境づくりに取り組む必要があります。

このため、若い世代の経済的安定を図るとともに、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援や、子ども・子育て支援の充実を図ります。

また、女性が働きながら安心して妊娠・出産・子育てができ、男性も積極的に家事や育児を行うことができるよう、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現を図ります。

『主な取り組み』

- 出会いの場を提供するための民間の『婚活』を支援
- 妊婦同士の情報交換や保健指導、不安を取り除く交流の場づくりの実施
- 出産後の母子の健康管理支援と経済的支援
- 将来郡上市に戻ってくる学生のための新たな奨学金制度の導入検討
- (仮称)「赤ちゃん駅」の整備
- 就学前児童保育料無料化の検討
- ひとり家庭等ワンストップ窓口の整備
- 豊かな心と郷土に誇りを持つ「郡上人」の育成
- 特色ある職業教育の推進と高校学科再編成の調査研究の実施
- 働きながら子育てできる環境の整備

将来郡上市に戻ってくる 学生のための新たな奨学金制度の 検討

出産前から青年期まで、一人ひとりの成長をサポートしていくことが定住促進につながることから、奨学金返還減免制度の導入により郡上出身の若者のUターンや市内定住を促進

豊かな心と郷土に誇りをもつ 「郡上人」の育成

学校教育、社会教育の連携を図った「郡上学」や、子どもたちが夢や目標をもった生き方を身につけるためのキャリア教育を推進することにより、ふるさと郡上に誇りをもち、自分を生かすことができる「郡上人」を育成

重点4

地域支え合いプロジェクト

～ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する ～ 【生活基盤の整備】【医療及び健康福祉の充実】

市民にとって生活満足度が高く、時代にあった生活スタイルを実感でき、安心して暮らし続けることのできる郡上市であるために、生活の基本単位である「地域」の充実と相互連携が重要です。

そのため、市内の生活基盤や社会基盤の整備と維持を進め、各地域のネットワーク化の推進による地域生活圏の形成を図ります。さらに、人口減少社会においても持続可能な市民生活を支えることのできる地域マネジメントの強化、広域連携の推進を図ります。また、市民が安心して暮らし続ける上で、重要な要因である「医療・健康・福祉のまち」づくりについて推進するため、医療にかかる施設と人材のネットワーク化や医療・健康・福祉をつなぐ連携体制の強化に取り組みます。

『主な取り組み』

- 地域特性や利用実態に即した公共交通の維持・利便性の向上
- 身の丈に合った公共施設の調査研究を進め、社会インフラの長寿命化や将来の適正配置を検討
- 将来を見据えた幹線道路や生活道路の効果的な整備
- 災害時に即応できる防災体制の強化
- 活力あふれ、個性豊かな地域づくりへの支援
- 健診（検診）の受診率を高め、健康で元気なまち郡上を確立
- 高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進
- 地域包括ケアシステムの構築
- 認知症対策の推進
- 地域医療の確保と充実

身の丈に合った公共施設の調査研究

公共施設の全体的な現状と課題について、インフラを含めて整理分析するとともに、今後の公共施設管理の指針となる「公共施設等総合管理計画」を策定し、長寿命化対策や将来の適正配置などについての調査研究を実施

生きがいづくりと社会参加の促進

高齢者が健康で生き生きと活動するために、健康づくりや介護予防事業を推進するとともに、シニアクラブ等高齢者の自主活動への支援や、シルバー人材センター等と連携した就労機会を充実

第2章 分野別基本計画

第1節 基本計画の施策体系

まちづくりの基本目標	基本方針／施策
1 地域資源を活かして産業を育てるまち 『産業・雇用』	(1) 豊かな自然を活かした農業・畜産業・水産業を育てます ①生産体制の強化 ②担い手の育成 ③農地の保全・有効活用 ④販売戦略の強化
	(2) 豊富な森林の保全と活用を図ります ①木材生産体制の整備 ②森林の適正保全・管理の推進 ③森林資源の活用促進 ④森林技術者の確保・育成
	(3) ひと・もの・情報の集まる商工業を育てます ①地域産業の活性化 ②賑わい空間の活性化 ③事業承継支援
	(4) 地域産業の核となる観光・交流産業の活性化を図ります ①観光資源の魅力向上 ②誘客促進・情報発信 ③受入体制の強化
	(5) 雇用の場・機会の創出と魅力ある就労環境を目指します ①雇用の創出 ②雇用環境の整備 ③人材の確保
2 美しい水と緑を守り、暮らしの基盤が整う共生のまち 『環境・防災・社会基盤』	(1) 自然環境を守り、快適な住環境の実現を図ります ①自然環境の保全 ②適正な土地利用 ③良好な住環境整備
	(2) 循環型社会の実現を図ります ①循環型社会の形成推進 ②再生可能エネルギーの活用推進
	(3) 暮らしの中の安全・安心を守ります ①防災体制の整備 ②市民の安全対策の推進 ③災害危険箇所の解消 ④建築物耐震化の推進
	(4) 効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります ①道路ネットワーク整備 ②長寿命化・適正な維持管理 ③除雪体制の維持 ④上下水道施設の整備 ⑤公共交通の維持・利便性向上 ⑥ICTの活用推進

まちづくりの基本目標	基本方針／施策
<p>3 支えあい助け合う安心のまち</p> <p>『健康・福祉』</p>	<p>(1) 結婚から出産、子育てへの切れ目のない支援を充実します</p> <p>①結婚支援の推進 ②妊娠・出産期にかかる母子への支援 ③子育て支援の充実 ④子育てと仕事の両立への支援</p> <p>(2) 心身ともに健やかな暮らしの実現を目指します</p> <p>①早期予防・早期発見の促進 ②地域ぐるみの健康づくりの推進 ③こころの健康づくりの推進 ④地域医療の確保・充実</p> <p>(3) 生きがいをもち、安心できる暮らしの実現を目指します</p> <p>①生きがいづくりと社会参加の推進 ②地域ぐるみの介護予防の推進 ③生活支援・介護サービスの充実</p> <p>(4) 住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指します</p> <p>①地域ぐるみで支え合う福祉の充実 ②障がい者（児）福祉の充実</p>
<p>4 香り高い地域文化と心豊かな人を育むまち</p> <p>『教育・文化・人づくり』</p>	<p>(1) 確かな学力と豊かな心をもった「郡上人」を育てます</p> <p>①学校教育の充実 ②安心して学べる教育環境づくり ③青少年の健全育成</p> <p>(2) 市民が地域文化に触れる機会を広げます</p> <p>①文化活動の充実 ②伝統文化・芸能の継承支援 ③文化財等の保護・活用</p> <p>(3) 生涯スポーツ活動を推進します</p> <p>①生涯スポーツの振興 ②スポーツによる地域づくりの推進 ③スポーツ活動支援の推進</p> <p>(4) 生涯学習の充実を図り地域を担う人材育成の機会を広げます</p> <p>①公民館活動の充実 ②生涯学習の拡充 ③読書活動の推進</p> <p>(5) 郡上のこれまでと今を学び、郡上のこれからを考え行動する「郡上学」を推進します</p> <p>①総合的な郡上学の推進 ②「子どものための郡上学」の実践</p>
<p>5 市民と行政が協働でつくるまち</p> <p>『自治・まちづくり』</p>	<p>(1) 市民主体のまちづくりを支援します</p> <p>①住民自治の推進 ②市民協働の推進 ③市民活動の活性化</p> <p>(2) 誰もが尊重される地域社会を形成します</p> <p>①人権の意識の高揚 ②男女共同参画の推進 ③多文化共生の推進</p> <p>(3) 交流・連携によるまちづくりを推進します</p> <p>①移住・定住の推進 ②都市交流の推進 ③教育機関等と連携したまちづくりの推進 ④自治体交流の推進</p>

まちづくりの基本目標	基本方針／施策
<p>6 個性あふれる地域づくりを推進するまち</p> <p>『地域振興』</p>	<p>八幡 歴史と伝統を守り、住民主体の地域づくりを進めます ～水とおどりと心のふるさと郡上八幡～ ①城下町の風情を守り、伝統文化を保存継承 ②地域資源を活かした産業振興とものづくり ③公民館を単位とした住民主体の地域づくり</p>
	<p>大和 誇り高きところを育み 人の流れを起し 産業に結びつく地域づくりを進めます ～古今伝授の里「大和」～ ①古今伝授の里の文化を全国へ発信 ②特産品による大和地域ブランドの確立 ③世代を超えた交流の場の創出と活動支援</p>
	<p>白鳥 地域資源を活用し高速道路網の整備に対応する地域づくりを進めます ～白山文化の里「しろとり」～ ①交通結節点・広域防災拠点としての機能向上 ②白山文化を活用した地域の魅力向上 ③スポーツを通して、健康で元気な地域づくり</p>
	<p>高鷲 地域力を高め、何人も迎え入れる源流の里を目指します ～長良川源流の里「たかす」～ ①「源流の里」としての価値を次世代に引き継ぐ ②地域特性を活かした新たな振興事業の推進を図る ③誰もが生き生きと暮らせる地域を目指す</p>
	<p>美並 魅力的なコミュニティの形成による「住みたい地域」づくりを進めます ～円空のふるさと美並～ ①人と人が強くつながる地域づくり ②自然と歴史の魅力を活かした地域づくり ③ここで働きたいと思える地域づくり</p>
	<p>明宝 住民主体による手づくり自治と産業の創出を目指します ～ハンドメイドの里「めいほう」～ ①地域デザインづくりと未来を担う人材の育成を推進 ②地域資源の有効活用と新しい産業の創出 ③地域活性化の拠点づくりによる経済の好循環化と生活支援の充実</p>
	<p>和良 住民参加のまちづくりで生き生きとした心豊かなふるさとを目指します ～いつまでも暮らしたい清流の里 和良～ ①持続可能な集落づくりの推進 ②高齢者が元気に輝けるふるさとづくり ③和良川を地域の誇りとした地域活性化 ④住民参加による地域振興と既存施設の活用促進</p>
<p>7 健全な行財政運営を実行するまち</p> <p>『行財政運営』</p>	<p>(1) 市民にとって開かれた身近な市役所を目指します ①市民サービスの向上 ②広報・広聴活動の推進 ③市民情報の適正管理の徹底</p> <p>(2) 成果を重視する効率的かつ効果的な行財政運営を図ります ①職員の意識改革と人材育成の推進 ②組織機構改革・職員定数適正化 ③堅実な行財政運営 ④公共施設等の適正な管理</p>

第2節 分野別計画

総合計画 前期基本計画の表記について

【方針】

◆基本目標を達成するための方針を表します

【現状と課題】

◆方針ごとに現状と課題を表します

方針1

豊かな自然を活かした農業・畜産業・水産業を育てます

現状と課題

- 農業従事者の高齢化と担い手不足が進行する中で、新規就農者、集落営農組織の確保
- TPP大筋合意による農業の国際化の進展など、農業を取り巻く環境が大きく変化する中で、力強い農業構造への抜本的な改革の推進
- 安心・安全な食品を求める消費者ニーズへのすばやい対応
- 耕作放棄地の増加を防止するため、農業・農村の多面的機能の維持に向けた対策の実施
- 鳥獣被害による耕作意欲の低下に伴う耕作放棄地の増加防止と、農家の生産意欲の向上を図る対策の実施

施策1

生産体制の強化

【施策】

◆方針を達成するための施策を表します

農業・畜産業・水産業の生産体制を強化し、安定した産業を育てます。そのために、意欲や能力のある農業者や団体を支援し、よりよい経営改革や効率の高い生産体制の実現を目指します。また生産体制において重要となるオペレータの育成や農業生産組織の法人化などを促します。漁業資源の確保については地元漁業組合と連携し、稚魚放流を支援します。

『取り組み』・『主な内容』・『担当課』

◆施策ごとの主な取り組み、具体的な内容、主な担当課を表します

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	振興作物の推進	○麦、大豆、飼料作物などの拡大、自給力の向上 ○農地の団地化、生産性の向上 ○新しい振興作物の発掘	農務水産課
産	農業基盤の整備	○農道、用排水施設等の計画的な維持管理及び整備 ○県営基幹農道整備事業、県営中山間地域総合整備事業、県営広域農道整備事業の促進	建設工務課
産	鳥獣被害の減少	○【協】 獣害対策実施隊の育成	林務課

『重点』

◆4つの重点プロジェクトを表します

- 産 : 産業・雇用プロジェクト
- 定 : 定住・移住・交流プロジェクト
- 子 : 子ども子育て・教育プロジェクト
- 地 : 地域支え合いプロジェクト

【協】 (※市民協働)

◆市民協働で行う取り組みには【協】を表記します